

平成30年度 沖縄県高等学校総合体育大会

第63回沖縄県高等学校陸上競技対校選手権兼南九州地区予選大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 (公財)沖縄県体育協会・沖縄市・沖縄市教育委員会
協賛 NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社
主管 琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
沖縄県高等学校体育連盟陸上専門部・(一社)沖縄陸上競技協会

- 1. 期 日**
(1) 開 会 式 平成30年5月25日(金) 13:30 公開演技開始
(2) 競 技 平成30年5月26日(土)～5月29日(火)
- 2. 会 場**
(1) 開 会 式 沖縄県総合運動公園 レクドーム
(2) 競 技 沖縄県総合運動公園 陸上競技場
- 3. 競技規定** 2018年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項による。
- 4. 競技種目**
男子 100m・200m・400m・800m・1,500m・5,000m・110mH・400mH・3,000m S C・5,000mW
4×100m R・4×400m R・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投
やり投・八種競技・1500m(オープン)・3000m(オープン)
女子 100m・200m・400m・800m・1,500m・3,000m・100mH・400mH・5,000mW
4×100m R・4×400m R・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投
やり投・七種競技・1500m(オープン)
※男子オープン1500mは大会4日目実施、3000mは大会2日目に実施します。
- 5. 競技方法**
(1) 男女別学校対抗とする。
(2) 各種目の得点は、1位6点、2位5点、以下これに準ずる。
(3) 順位決定について、総合得点が同点の場合は、優勝種目数を比較して多い学校を上位とする。
優勝種目数が同じ場合は2位種目、その後は3～6位種目数を比較して決定する。
- 6. 参加資格**
(1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
(2) 平成30年度沖縄陸上競技協会に登録済みの者であること。
(3) 平成11年(1999年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。
(6) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転任等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
(7) その他の事項については、平成30年度全国高校総体実施要項及び九州高校体育大会実施要項に準ずる。
(8) 参加資格の特例・上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(7)の大会参加資格を満たし、かつ大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。
- 7. 引率・監督について**
(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の教員とする。個人の場合は校長の認める学校の教員とする。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 8. 参加制限**
(1) 1校1種目3名以内、1人の出場は3種目までとする。(但し、リレー種目はその限りではない)
- 9. 参加申し込み**
(1) 申し込み方法
(ア) 陸上専門部HP (<http://www.okikoriku-as.open.ed.jp/index.html>)を参照 その申込みファイルをダウンロードし、件名を”学校名+県総体申込”として(okikoriku@as.open.ed.jp)まで送信する。
(イ) 申し込みファイルに必要事項を記入の上、男女各2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
(2) ナンバーカードについて・ナンバーカード申込書・・・1部提出 ※選手1人(胸部、背部)2枚となります。
跳躍競技(走幅跳・三段跳・走高跳・棒高跳)のみ出場する選手は1枚で可能
(3) 申し込み締切日 平成30年5月9日(水) 12:00必着(締切り時間後は受け付けない)
(4) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町51-2(沖縄県体協スポーツ会館303号)
沖縄県高等学校体育連盟 会長 棚原 秀明 宛
- 10. 第1回監督会議** 平成30年5月11日(金) 16:00(県総合運動公園陸上競技場 会議室)
- 11. 第2回監督会議** 平成30年5月25日(金) 15:30(沖縄県総合運動公園陸上競技場 会議室)
※監督会議には必ず参加すること。不参加の場合は当該校の参加を見合わせる。
- 12. 表 彰** 男女優勝チームにはそれぞれ賞状・優勝旗を、2～3位チームには賞状を授与する。
男女トラックの部・フィールドの部1～3位チームには、それぞれ賞状を授与する。
種目別優勝者には賞状・メダルを、2～3位には賞状を、それぞれ授与する。
- 13. 連絡事項**
(1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
(2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
(3) 番号布は本部で準備し、1枚250円を徴収する。
(4) 同一種目に同じ番号の選手がダブらないよう配慮する。(日本陸連登録番号と一致させること。)
(5) 競技用具は原則として競技場備え付けの物を使用する。但し、やりは検定を受け個人用も使用可。
(6) 日本陸上競技連盟への登録(Web登録)を監督会議までに済ませること。(1人700円)
(7) スパイクピンの長さは9mm以下とする。
(8) 各学校補助員を2名割り当てる。(離島チームを除く)
(9) 男子5000m・3000m s c及び女子3000mはタイムレース決勝で行う。
(10) 南九州地区予選大会の出場資格について
各種目6位までの入賞者。ただし、男女5000m競歩、男子八種競技・女子七種競技、女子棒高跳、女子三段跳、女子ハンマー投は4位までの入賞者。
(11) 長距離オープン種目には制限時間を設け超過した者は競技を中断させる。
制限時間：男子3000m12分00秒、男子1500m5分30秒、女子1500m6分30秒
(12) 前日の練習については陸上競技場12時～17時までとする。
- 14. 各学校の番号(ナンバーカード)は注文票に記載**